

『学校力向上に関する総合実践事業』 コーナー その5

今月は、「社会教育との積極的な連携・社会教育のカリキュラム化」について紹介いたします。
長期休業中の子どもの生活習慣づくり「子ども朝活」についてです。

ね ら い：・夏季休業中に早起きし、主体的に学習や様々な体験活動に参加することにより、望ましい生活習慣を身に付ける。

・異学年での活動や様々な人との触れ合いを通し、助け合いや感謝の気持ちを育む。

夏季休業「子ども朝活（５・６年）」の参加率（３日間平均） ７０％（目標７０％）

「子ども朝活」プログラム 会場：江差町立南が丘小学校

○子ども朝活を進めるにあたり、社会教育との連携で、以下のプログラムを企画しました。

月日 時刻	7月27日(水)	7月28日(木)	7月29日(金)
8:00	集 合		
8:10	○ストレッチタイム 江差町立江差小学校 教諭 笹木 央	○ストレッチタイム	○ストレッチタイム
8:30	○課題解決タイム		○課題解決タイム
9:45			
10:30	○スポーツタイム 江差町立江差小学校 教諭 笹木 央 【体づくり運動】	○体験活動 江差町教育委員会 学芸員 宮原 浩 奥山 さとみ 【縄文土器文様づくり】	○親子でクッキングタイム 江差町食生活改善推進 協議会による指導協力 【手作り餃子】
11:45	○振り返りタイム		
12:00			

○ストレッチタイム（３日間継続）

朝８時１０分から２０分間でしたが、体育専科教諭の江差小学校 笹木先生の指導（１日目のみ）を受けた後、リラックスした様子で、１日の活動をスタート。

○課題解決タイム（３日間継続）８時３０分から１０時３０分

【児童の振り返りシートより】

- ・勉強を６ページくらい進められたから良かった。
- ・勉強も進むので来てよかったです。
- ・学習タイムで、けっこう進んでよかった。

朝のストレッチ後は、夏休みの自分の課題を解決する時間を設定。夏休みに各自が持ってきている課題について、友達と相談しながら学習を進めていました。



◇1日目…スポーツタイム10時30分から12時

笹木先生の指導で、体づくり運動を一人、ペア、そしてチームで行う活動をしました。

スポーツタイムを体験した児童の1日目の振り返りシートには、次のようなことが書かれていました。

- 運動は、ボール運動だけでなく、体づくり運動というのがあったので、これからもやってみたい。
- 初めてスポーツ体験プログラムをやって楽しかった。明日も楽しみたいです。



ペアやチームで協力して取り組む運動を通して、相手のことを考えることや互いに声を掛け合うことの大切さに気づきました。体を動かす活動が進むごとに笑顔でいっぱいになりました。

◇2日目…縄文土器文様づくり体験（社会教育課の協力）10時30分から12時

2日目の体験プログラムは、江差町教育委員会社会教育課との連携で実現しました。学芸員の宮原さんと奥山さんの指導で子どもたちとの体験活動を進めました。粘土と麻縄を使って、縄文土器の文様を作るという内容です。

縄文土器の文様づくり体験が行われた2日目の振り返りシートには、次のようなことが書かれていました。

- 縄文土器の文様をやって、とても楽しかった。縄をねじねじするのも楽しかった。
- 文様をきれいに作ることができた。
- はじめて縄を編むことができてよかった。



◇3日目…クッキングタイム（江差町食生活改善推進協議会の協力）9時45分から12時

3日目の体験プログラムは、江差町食生活改善協議会の皆様の協力で実現しました。メニューは手作り餃子。餃子の皮も自分たちで作るところから体験しました。食生活改善協議会の皆様の手ほどきを受けながら、具材のキャベツやニラも包丁で見事に細かに切ることができました。

手作り餃子作りの体験プログラムを終えて、児童の振り返りシートには次のようなことが書かれていました。

- チームワークが必要ですごく楽しかった。
- 餃子は、形は悪かったけど、おいしかった。
- 餃子の皮がモチモチしていておいしかった。



長期休業中に望ましい生活習慣を作り上げていくため、社会教育と連携したプログラムの実施は、振り返りシートにある子どもたちの感想からも成果が見えました。子ども同士の交流が図られ、助け合いの気持ちが育まれた「子ども朝活」は、冬休みにも4日間実施する予定です。ご協力いただきました皆様、心より感謝申し上げます。